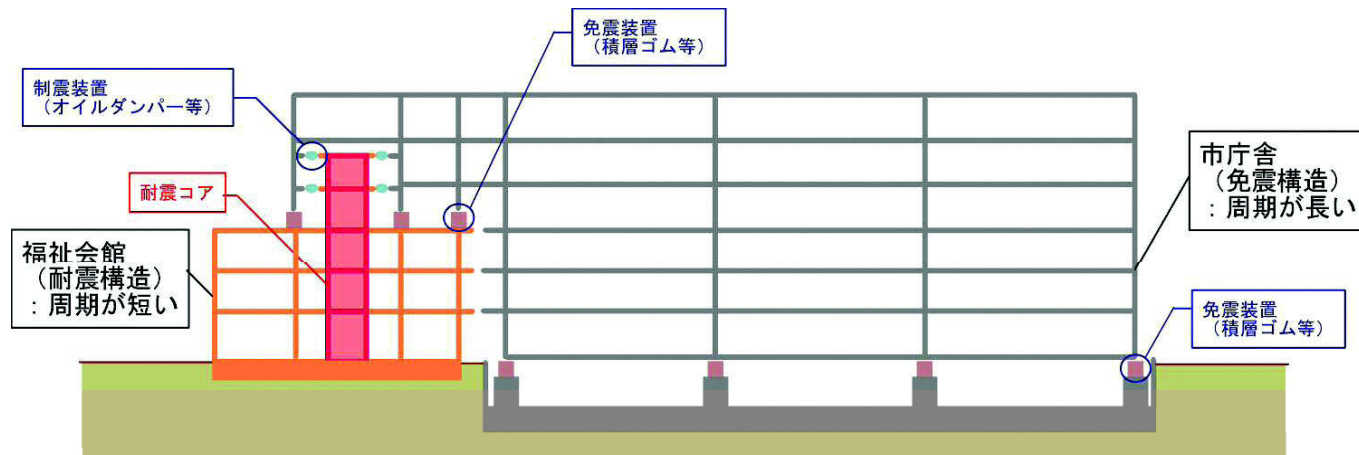
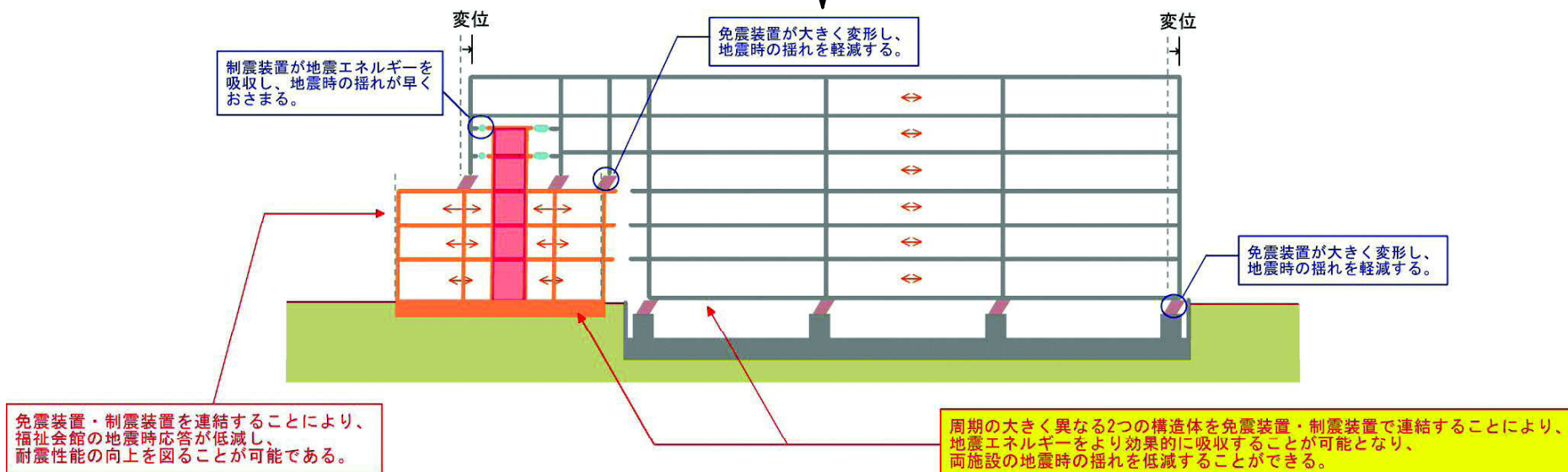


地震時の建物挙動概念図（連結免制震）

プロポーザル提案時



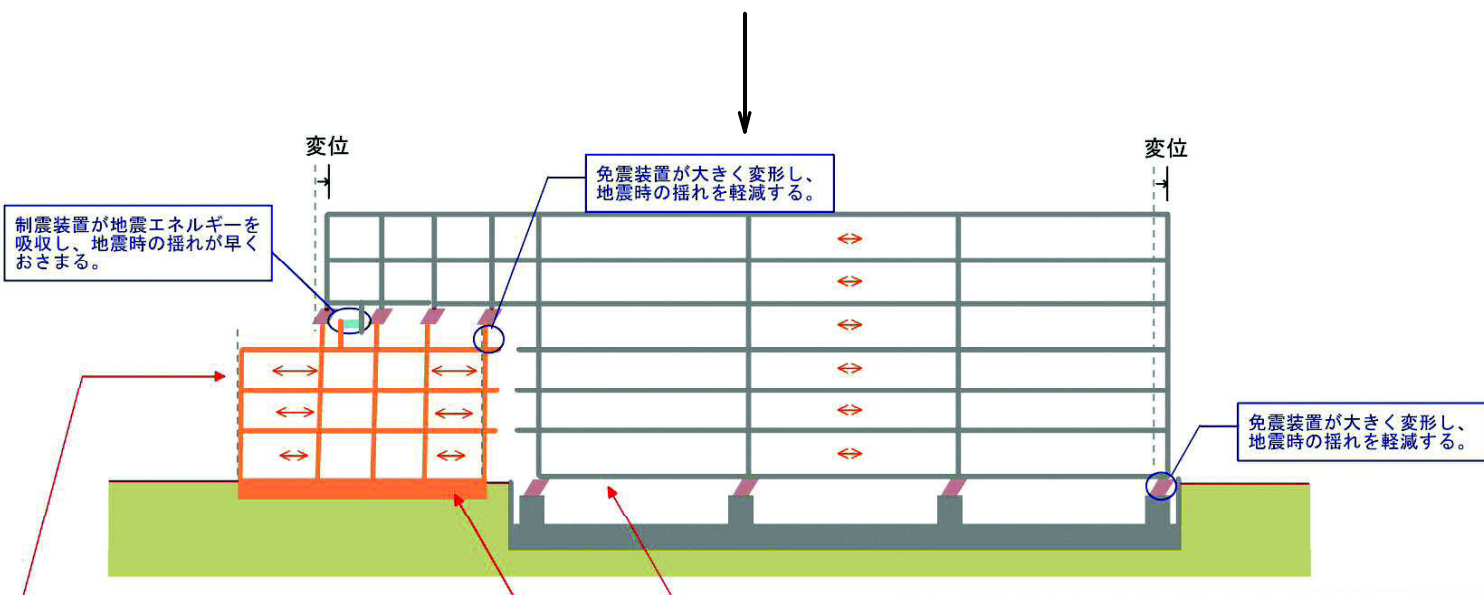
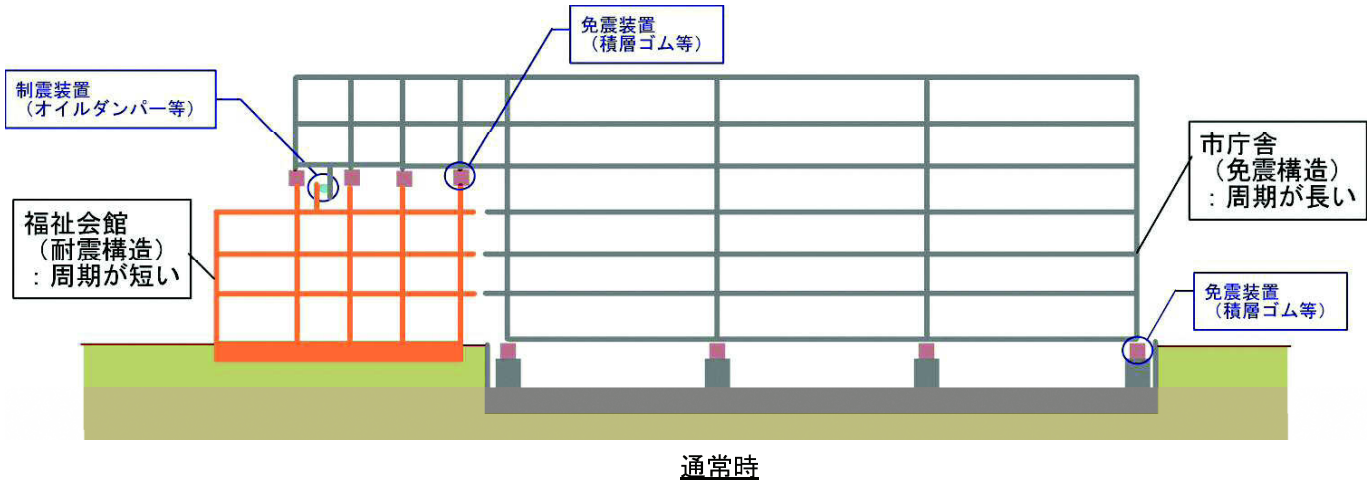
通常時



地震時の挙動

地震時の建物挙動概念図（連結免制震）

基本設計での検討（現状）



免震装置・制震装置を連結することにより、新福祉会館の地震時応答が低減し、耐震性能の向上を図ることが可能である。

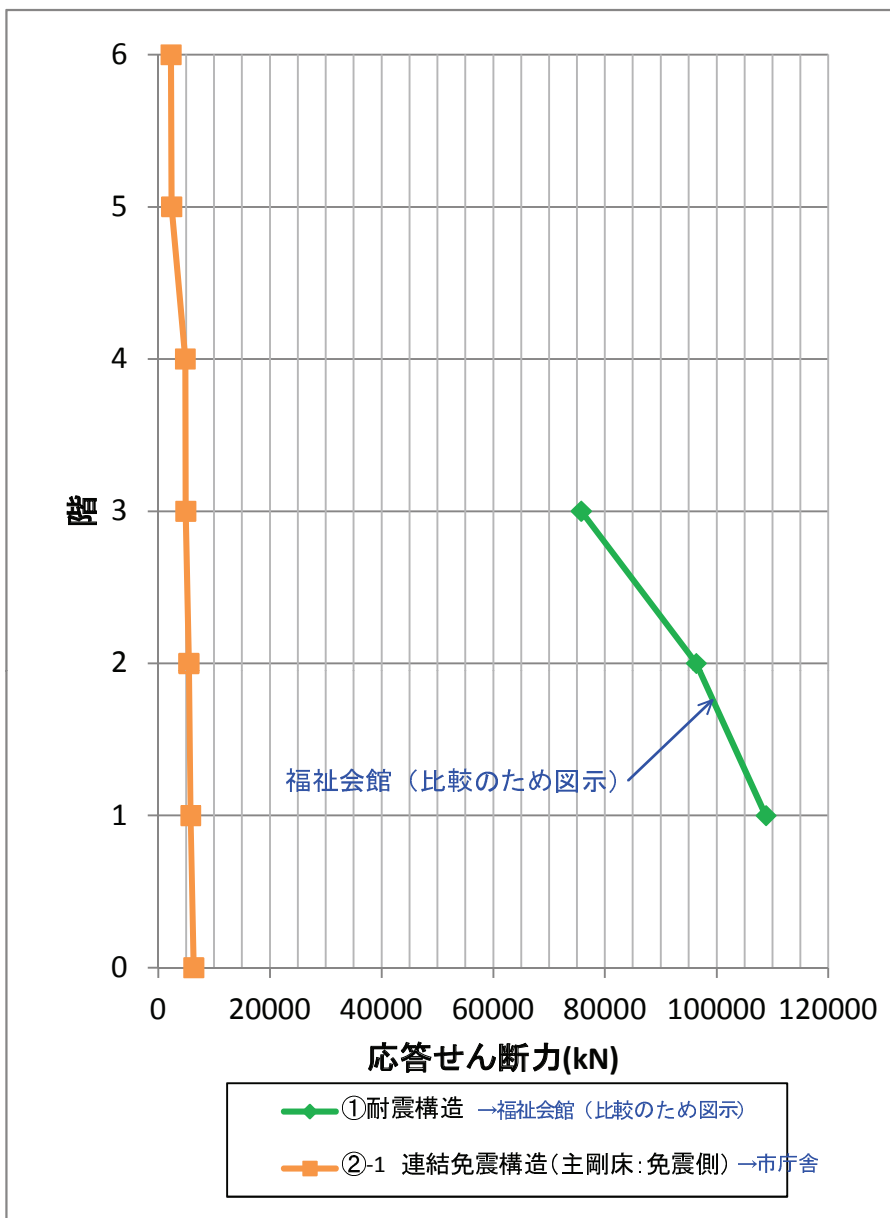
周期の大きく異なる2つの構造体を免震装置・制震装置で連結することにより、地震エネルギーをより効果的に吸収することが可能となり、両施設の地震時の揺れを低減することができる。

地震時の挙動

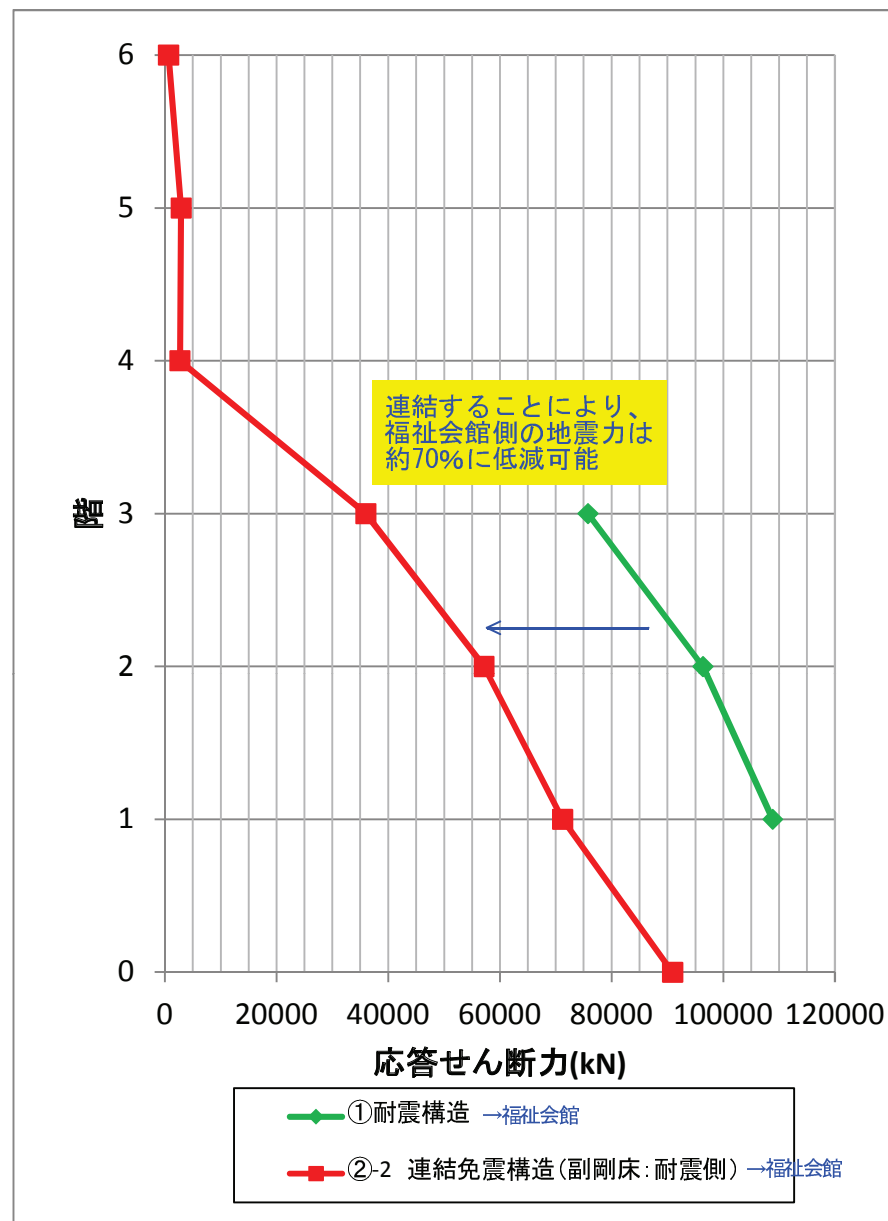
プロポーザル提案時からの基本的な考え方は変わらず性能も変わらない

連結することの相乗効果

【市庁舎側】



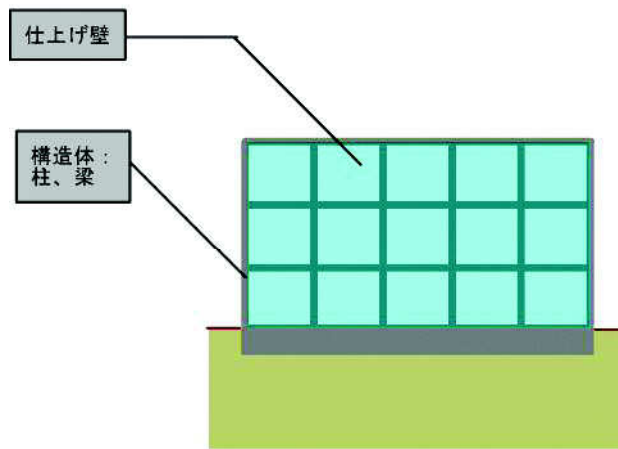
【福祉会館側】



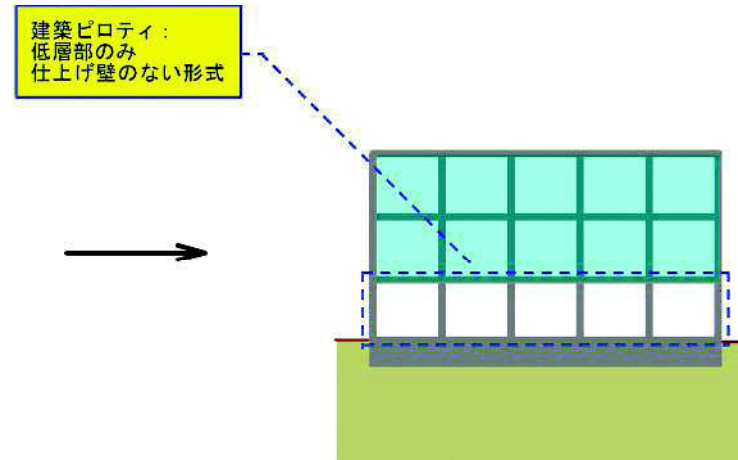
【サイト波 (立川断層EW)】

→福祉会館側に要求されている、「耐震安全性の分類 構造体：I類（重要度係数1.5）」も連結することに対応しやすくなる。

建築ピロティとは

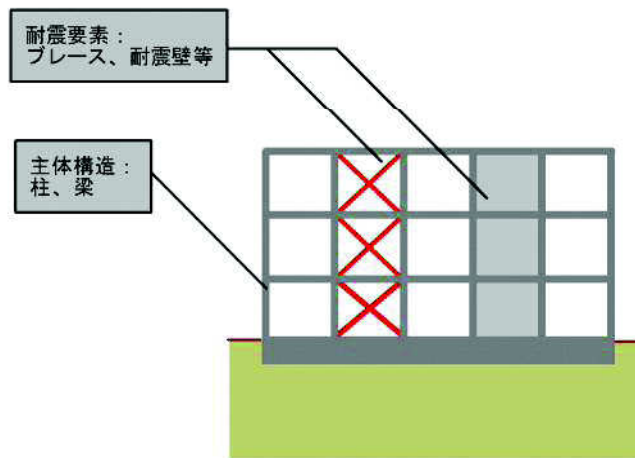


一般的な建築物の構成

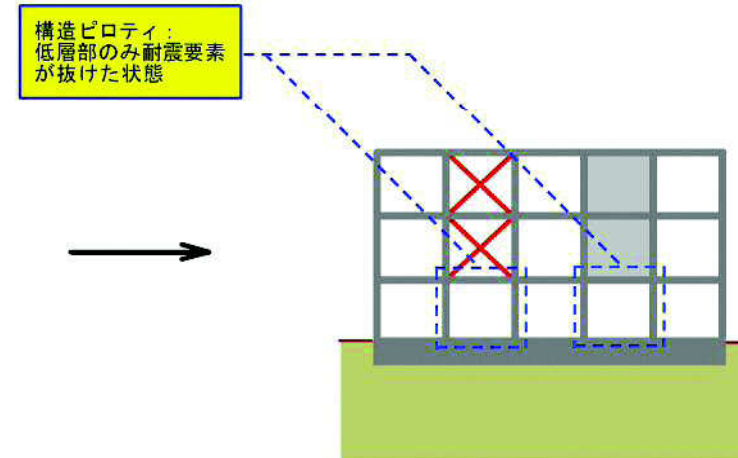


建築ピロティの状態

構造ピロティとは



一般的な耐震構造の構成



構造ピロティの状態